

* コラム *

ヒストリーの語源と語義

一般に、ヒストリーの定訳は「歴史」であるが、この一対一対応に疑問の湧く例もなくはない。必ずしも時間軸を伴わないヒストリーの用法と出合うためである。

英語のヒストリー、あるいはロマンス諸語のそれは、ギリシア語の動詞 *ἱστορέω* に語源を持ち、これは 1) 調査する、2) 知識・情報を得る、3) 記述・説明することを意味する。名詞 *ἱστορία* は、調査・知識・記述(物語を含む)をいう。ラテン語の *historia* もほぼ同義である。

実際に、*histoire* (フランス語)、*historia* (スペイン語)、*storia* (イタリア語) とともに、歴史と物語の双方を指す語である。ドイツ語の *Historie* は歴史学を意味するが、古義では物語を意味し、*Geschichte* はやはり歴史と物語の双方を意味する。

歴史と物語を明確に区別し、歴史をむしろ編年史として捉える感覚では、ヒストリーの核にある概念

を正確に捉えることは難しい。しかしもとの語義に立ち戻ったならば、natural history が博物学と訳されようと、自然史博物館 natural history museum に必ずしも発展史的発想がなくても不思議に思わないだろう。また古代の「歴史叙述」のなかに神話・伝説めいた側面が含まれていようと、それらはすべてヒストリーなのである。

【history, n.】 *Oxford English Dictionary, 2002*

1. A relation of incidents; a narrative, tale, story.

出来事をつながり、物語（真実、寓話を問わず）

2. A written narrative constituting a continuous methodical record, in order of time, of important or public events. 公的な出来事を時間軸にそって

記述したもの、編年史・年代記

3. That branch of knowledge which deals with past events, as recorded. 過去の出来事に関する知識、

歴史学